

User Report

ユーザーレポート

トラック

バス

タクシー

白ナンバー

その他

深夜点呼の負担軽減と 安全管理強化を実現

ナビエース物流株式会社

ご利用機器



会社紹介

愛知県春日井市に本社を置き、1972年の設立以来、一般貨物自動車運送事業および物流業務を展開する企業です。段ボール製品をはじめとする製品の輸送を中心に、製品の受入・保管・出荷までを一貫して担う総合物流企業として成長してまいりました。

安全・確実・迅速な物流サービスを提供するとともに、車両にはデジタルタコグラフや運行管理システムを導入し、安全運行と輸送品質の向上に努めています。さらに、自動点呼システムなど最新設備を活用し、法令遵守と労働環境の改善を推進しています。

BEFORE 導入前の課題

- 深夜帯点呼による運行管理者の負担増
- 夜間勤務に伴う人件費の発生
- 管理者の長時間待機による業務効率の低下

AFTER 導入後の効果

- 運行管理者の負担を大幅に軽減
- 日勤中心の働き方へ移行
- 人件費削減と業務効率化を実現

導入の きっかけ

深夜点呼負担の解消を目指して

弊社ではドライバーの出庫時間が深夜帯に集中しており、運行管理者による点呼業務の負担が長年の課題となっていました。運行管理者は深夜から出勤し、朝6時頃まで点呼を行う必要があったことから、働き方改革への対応が求められていました。

そこで、深夜帯点呼の負担軽減と運行管理体制の強化を目的に、「e点呼セルフ」の導入を検討しました。

複数の製品を比較する中で、東海電子のe点呼セルフは、顔認証機能や点呼記録簿の自動保存機能など、法令遵守と業務効率化の両面で優れた機能を備えている点に魅力を感じました。また、国が推進する運送業界のデジタル化や労働環境改善の流れにも合致しており、将来を見据えた運用ができると判断しました。導入費用は決して安価ではありませんでしたが、運行管理者の負担軽減や業務効率化による費用対効果を総合的に評価し、導入を決定しました。

製品導入による 効果・感想

管理者負担軽減と 働き方改革を実現

導入による最大の効果は、運行管理者の負担が大幅に軽減されたことです。これまでは深夜帯の点呼対応が必要でしたが、導入後は日勤中心の働き方へ移行することができました。また、夜間勤務の削減により、人件費の抑制にもつながっています。さらに、従来は点呼のために管理者が常に待機しなければならず、会議や他業務で席を外しにくい状況がありましたが、その必要がなくなり、業務全体の効率化と生産性向上を実感しています。



※文章、写真の無断転載や抜粋、加工は固くお断りいたします。

操作性について
(管理者)

サポートも充実し安心運用

私自身は普段からパソコン操作に慣れていることもあり、導入後に大きく操作で迷うことはありませんでした。設定や運用の中で不明点が発生した際には、サポートセンターへ問い合わせることで都度解決できており、安心して利用できています。点呼計画の入力時には多少時間を要する場面もありますが、運用上大きな支障はなく、現在も問題なく活用しています。全体的に操作性は良好で、管理者目線でも使いやすいシステムだと感じています。

操作性について
(ドライバー)誰でも使いやすい工夫で
より円滑に

ドライバーからは、「画面が大きく見やすい」「操作が分かりやすく使いやすい」といった声を多く聞いています。一方で、高齢のドライバーも在籍しているため、誰でもスムーズに利用できるよう、操作手順を大きく表示して掲示するなどの工夫を行っています。また、手順書の近くには虫眼鏡を設置し、文字を拡大して確認できる環境も整えています。さらに、アルコール検知器「ALC-PRO II」のボタン表示については独自にイラスト化し、直感的に操作できるよう工夫しており、円滑な運用につながっています。

安全への
取り組み

ICT活用で安全管理を強化

弊社ではデジタコを活用し、ドライバーの労務管理や安全管理を徹底しています。また、万が一事故が発生した際には、現場の状況を速やかに確認できるよう、画像データが即時共有される仕組みを導入しています。さらに、日々すべてのドライバーと直接顔を合わせることが難しいため、納品先での注意事項や運用変更などの情報を伝達するツールとしても活用しています。指示事項を個別に入力・配信することで、確実な情報共有と安全意識の向上につながっています。

独自の活動

健康管理で安全運行を支援

弊社ではe点呼セルフの導入に伴い、毎朝の血圧測定を実施しており、ドライバー一人ひとりの健康意識向上につながっています。特に高齢のドライバーについては、血圧管理や服薬指導を行うなど、日常的な健康管理をサポートしています。また、深夜勤務者には年2回の健康診断を実施し、通常の健診に加えて人間ドックの受診も推進しています。検査結果で異常や要精密検査の指摘があった場合は、速やかな医療機関の受診を促し、健康維持と安全運行の確保に努めています。

今後の展望

環境対応と持続的成長を推進

弊社では、これからも安全・品質・効率の向上を重視した事業運営を進めていきます。親会社であるナビエース株式会社、カーボンニュートラルの推進やリサイクル可能な段ボール包装の活用など、環境負荷低減を重要なテーマとして取り組ん



でいることから、物流を担う弊社も環境対応を重要な経営課題と位置付けています。今後はエコドライブのさらなる推進や燃費管理の徹底、配送効率の向上を通じてCO₂排出量の削減に取り組み、持続可能な社会の実現と企業成長の両立を目指してまいります。

東海電子への
要望データ活用機能の
さらなる進化

現在の機能には満足していますが、今後はシステム連携のさらなる強化に加え、蓄積されたデータを活用できる分析機能の充実にも期待しています。例えば、季節の変わり目などに見られる血圧の変動傾向を自動的に分析し、個人ごとの状態に応じて注意喚起や管理基準の見直しを提案できるような機能があれば、より効果的な健康管理につながると感じます。単なる記録にとどまらず、データを活用した予防・改善まで支援できる製品へと進化することを期待しています。

検討中の
企業様へ安全と効率化を
実感できる投資

e点呼セルフの導入によって、運行管理者の業務負担を大きく軽減できるだけでなく、安全管理レベルの向上にもつながると実感しています。導入費用だけを見ると高額に感じるかもしれませんが、業務効率化や人件費削減、コンプライアンス強化といった効果を考えると十分に価値のある投資だと思います。各種助成金を活用できる場合もありますので、導入を迷われている企業様には、ぜひ前向きに検討していただきたいと思います。

取材ご協力

ナビエース物流株式会社
常務取締役 澁井 賢治 様



住所: 〒486-0934 愛知県春日井市長塚町2-12 ナビエース内
URL: <https://nabiaceologistics.com/about/>

その他の導入事例はこちらから
ご覧いただけます！

その他の導入事例を見る

